お手入れ　電源を切って、LEDユニットやその周辺が冷めてから行ってください

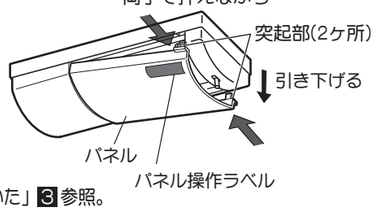
●明るく安全に使用していただくため、
定期的（６カ月に１回程度）に清掃してください。
● 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞って
ふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

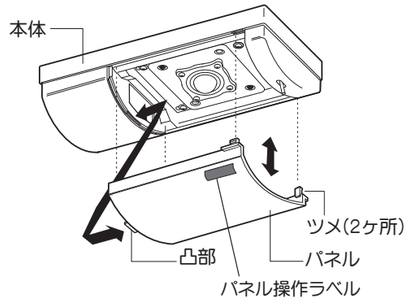
確認　シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

パネル取り外し方法

注）作業前に、必ず電源を切ってください。

(1)パネルを取り外す
・ラベル側の突起部を両手で
押さえながら（ツメをはずし）
引き下げる。





(2)パネルを取り付ける
・３ページ「各部のなまえと取り付けかた」3参照。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】
● 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
● LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
● LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
● LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】
● 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
● 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50／60Hz共用	8.2W	0.14A

● LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		／	／	／	／	／	
このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。						
	4. こげくさい臭いがする。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. カバーなどに変色・変形がある。						
	3. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	4. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2013

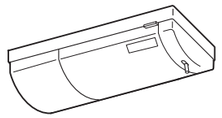
N1113-00
LH50455-T3A

Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具（キッチンライト）

保管用
施工説明付き



品番　33RM (LH50455)

※品番の頭には「VJ」などのキッチンのシリーズを示す英字2文字が入ります。

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下図は図記号の一例です。）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

●お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

必ず守る

●パネルは確実に取り付ける
守らないと、落下の原因となることがあります。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

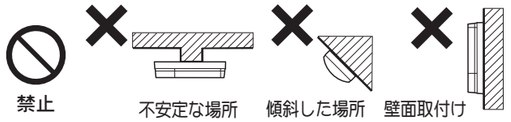
安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

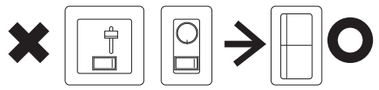


◎この器具は、棚下取付専用です。

■壁スイッチ

●調光器が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。

必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

●電動工具での木ネジの締め付けで空回りをさせない
器具が落下し、けがの原因となることがあります。

●同梱のネジ以外は使用しない
落下の原因となることがあります。

⚠ 注意

禁止

●油煙や湯気が当たるような場所に取り付けない
ガスコンロ、湯沸かし器などの真上に取り付けると、火災、故障の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

●浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しない
守らないと火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

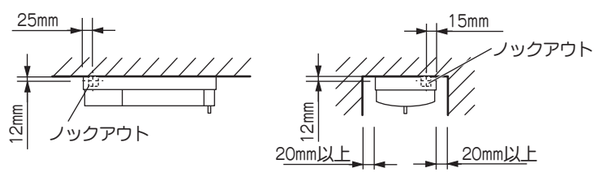
必ず守る

●パネルは確実に取り付ける
守らないと、落下の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

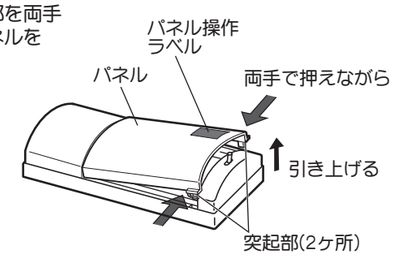
取り付け時のご注意

- 器具の両側に20mm以上の距離があることを確認してください。
  スペースが無いとパネルの着脱ができません。



施工前のご準備

- パネルを取り外す。
  ラベル側の突起部を両手で押えながらパネルを引き上げる。



付属部品の確認

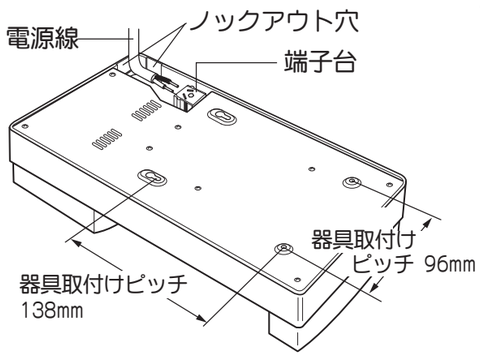
- 付属部品があることを確認してください。

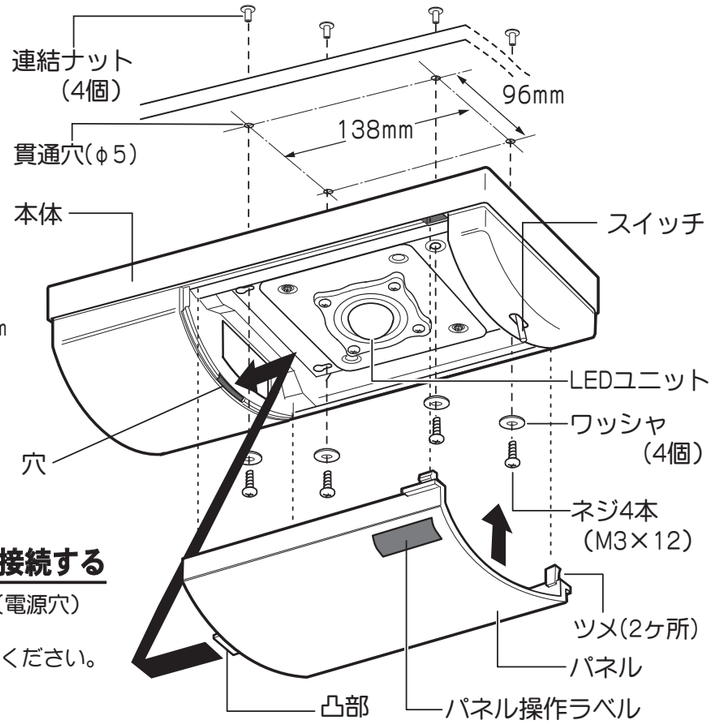
付属部品

□連結ナット	4個
□ワッシャ	4個
□ネジ (バインドM3×12)	4本
□木ネジ (3.8×13)	4本

各部のなまえと取り付けかた

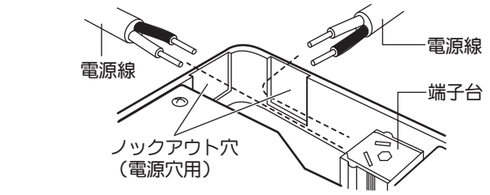
安全のため、電源を切ってから行ってください

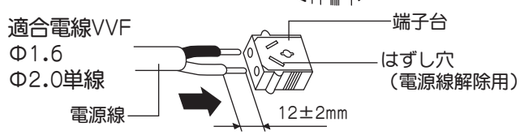




1 電源線を本体に引き込み端子台に接続する

- 天面から引き込めない場合はノックアウト穴（電源穴）2ケ所のどちらかをあけ電源線を引き込む。
  あけた後の端面はエッジが無いように処理してください。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む

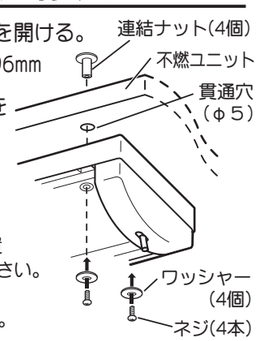




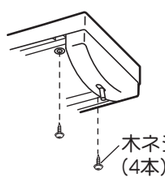
2 付属部品で本体を取り付ける

①不燃ユニットに貫通穴（Φ5）を開ける。
- 器具取付ピッチ　138mm×96mm

②付属の連結ナット、ネジ、ワッシャを使用して本体を取り付ける。



※連結ナットを使用できない 設置位置には、付属の木ネジを 使用してください。
ただし、不燃ユニットへの固定は、必ず連結ナットを使用してください。



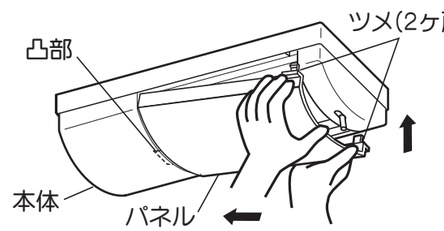
⚠ 警告

必ず守る

木ネジを空回りさせない
器具が落下しけがの原因となることがあります。

3 本体にパネルを取り付ける

- パネルの凸部を本体の穴に差し込んでツメ側２ヶ所を片側ずつ押し上げパネルを取付ける。
  ツメ2ケ所が確実にはまっていることを確認してください。
  取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



⚠ 注意

必ず守る

パネルは確実に取り付ける
守らないと、落下の原因となることがあります。

電源線の外しかた